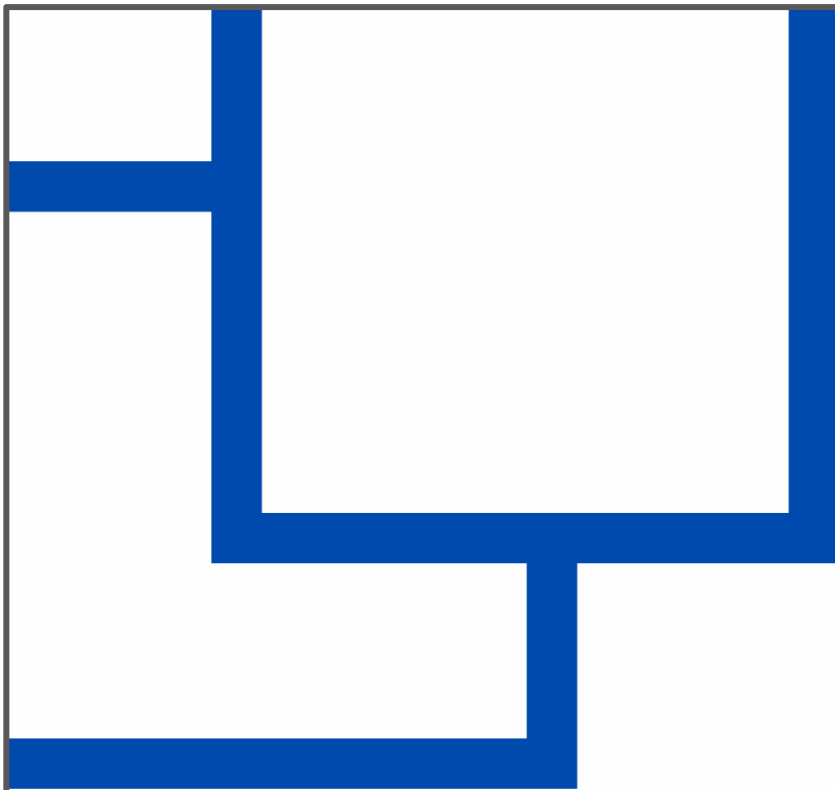




最新AI×模擬試験

追い込み試験 (午後70問)

新カリキュラム対策を行った
厳選問題をお届け

試験合格のスペシャリスト

介護のプロ養成講座

高齢者福祉 模擬試験問題(10 問)

問 1: 日本の高齢者福祉の基本法として位置付けられる法律はどれか。

1. 生活保護法
2. 老人福祉法
3. 介護保険法
4. 障害者基本法

問 2: 地域包括ケアシステムの目的として最も適切なものを選びなさい。

1. 高齢者を特定の施設に集めてケアを行う。
2. 高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けられるよう支援する。
3. 高齢者への医療サービスを一元化する。
4. 高齢者の家族に全ての介護を依存させる。

問 3: 介護保険制度において「要介護認定」を受けることで利用できるものとして正しいものを選びなさい。

1. 医療費の全額補助
2. 介護サービスや福祉用具の貸与
3. 生活保護の給付
4. 高齢者住宅への自動入居

問 4: 次のうち、介護保険制度に基づく「地域密着型サービス」に該当しないものを選びなさい。

1. 小規模多機能型居宅介護
2. 地域包括支援センター
3. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
4. 夜間対応型訪問介護

問 5: 高齢者虐待防止法に基づく高齢者虐待の種類に含まれないものを選びなさい。

1. 身体的虐待
2. 心理的虐待
3. 経済的虐待
4. 教育的指導

問 6: 高齢者福祉の分野における「地域包括支援センター」の役割として正しいものを選びなさい。

1. 介護保険の利用を制限する。
2. 高齢者への総合的な相談支援を行う。
3. 高齢者住宅の管理を行う。
4. 高齢者のための医療サービスを直接提供する。

問 7: 高齢者福祉における「ケアマネジメント」の主な目的として最も適切なものを選びなさい。

1. 福祉サービスを行政の責任に限定する。
2. 高齢者が必要なサービスを適切に利用できるよう支援する。
3. 高齢者の自立を制限し、施設への入居を促進する。
4. 家族の負担をすべて排除する。

問 8: 日本の介護保険制度の特徴として正しいものを選びなさい。

1. 介護サービスは原則すべて無料で提供される。
2. 介護保険料は 40 歳以上の国民が負担する。
3. 要介護認定を受ける必要はない。
4. 利用者は全額を自己負担する必要がある。

問 9: 高齢者福祉における「ノーマライゼーション」の理念が示すものとして正しいものを選びなさい。

1. 高齢者が地域社会で普通に生活できる環境を整える。

2. 高齢者を特定の施設で管理する。
3. 高齢者の経済的支援を削減する。
4. 高齢者福祉を家族に一任する。

問 10: 高齢者福祉における介護予防の目的として最も適切なものを選びなさい。

1. 要介護状態になるのを防ぎ、自立した生活を維持する。
2. 高齢者を介護施設に早期入所させる。
3. 高齢者の医療費を削減する。
4. 介護保険料の支払いを免除する。

児童・家庭福祉 模擬試験問題(10 問)

問 1: 日本の児童福祉の基本法として位置付けられる法律はどれか。

1. 生活保護法
2. 児童福祉法
3. 高齢者福祉法
4. 障害者基本法

問 2: 次のうち、児童虐待防止法に基づく「虐待の種類」として正しいものを選びなさい。

1. 身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト、性的虐待
2. 身体的虐待、経済的虐待、社会的虐待、ネグレクト
3. 心理的虐待、経済的虐待、身体的虐待、精神的虐待
4. 性的虐待、教育的虐待、社会的虐待、ネグレクト

問 3: 児童福祉法に基づく施設のうち、「障害児施設」に該当するものを選びなさい。

1. 乳児院
2. 児童養護施設

3. 障害児入所施設
4. 児童発達支援センター

問 4: 次のうち、子ども家庭庁が 2023 年に設立された主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 全ての行政機関を統合する。
2. 児童虐待の防止や子ども・家庭支援を一元的に推進する。
3. 高齢者の支援サービスを縮小する。
4. 福祉施設の数削減する。

問 5: 児童福祉法に基づく「児童相談所」の役割として正しいものを選びなさい。

1. 子どもの生活環境の監視のみを行う。
2. 児童虐待の通報を受け付け、必要に応じて支援や保護を行う。
3. 家庭裁判所の代わりに裁判を行う。
4. 子どもの就学を管理する。

問 6: 特別養子縁組における主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 子どもの実親との関係を優先する。
2. 子どもの福祉を第一に考え、実親との法律上の親子関係を終了させる。
3. 養子と里親の関係を法律で明確化する。
4. 子どもに対する金銭的支援を強化する。

問 7: 次のうち、児童養護施設の対象として正しいものを選びなさい。

1. 病気のため医療的支援が必要な児童
2. 家庭環境に問題があり、保護が必要な児童
3. 特定の教育支援が必要な児童
4. 障害を持つ児童全般

問 8: 子ども・子育て支援法に基づく「認定こども園」の特徴として正しいものを選びなさい。

1. 幼稚園の役割を完全に廃止する施設である。
2. 保育所と幼稚園の機能を併せ持ち、教育と保育を一体的に提供する施設である。
3. 保育士の資格を持つ者のみが運営する施設である。
4. 子どもが義務教育を受けるための施設である。

問 9: 次の中で、「家庭支援専門相談員」の役割として最も適切なものを選びなさい。

1. 保育施設の管理運営を行う。
2. 家庭内の問題を解決するための相談支援を行う。
3. 児童の学習指導を行う。
4. 子どもの医療的ケアを提供する。

問 10: 児童福祉施設における「自立援助ホーム」の主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 18 歳以上の子どもが自立した生活を送るための支援を行う。
2. 障害児に対する医療的ケアを提供する。
3. 子どもの親権を保護する施設である。
4. 子どもの就学のみを支援する施設である。

貧困に対する支援 模擬試験問題(10 問)

問 1: 日本の生活保護法に基づく「最低生活保障」の理念として正しいものを選びなさい。

1. 自助努力を促さない福祉政策を目指す。
2. 健康で文化的な最低限度の生活を保障する。
3. すべての国民に平等な収入を保証する。
4. 福祉サービスの利用を制限する。

問 2: 生活保護法における「扶助」の種類として正しくないものを選びなさい。

1. 教育扶助
2. 医療扶助
3. 介護扶助
4. 雇用扶助

問 3: 生活保護の適用対象として正しいものを選びなさい。

1. 収入が基準を超える場合でも申請できる。
2. 自分の資産や能力を活用してもなお生活が困難な場合。
3. 一定の所得層に限定される。
4. 親族の扶養がある場合は対象外である。

問 4: 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の目的として正しいものを選びなさい。

1. 子どもの福祉施設の統廃合を進める。
2. 貧困状態にある子どもが健全に成長できる社会を目指す。
3. 子どもへの支援を家庭内に限定する。
4. 子どもへの教育支援を行政から切り離す。

問 5: 住居確保給付金の対象者として正しいものを選びなさい。

1. 生活保護を受給している者。
2. 離職や収入減少により住居を失う恐れがある者。
3. 資産や収入に余裕がある者。
4. 高齢者のみを対象とする。

問 6: 就労支援における「自立支援プログラム」の主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 就労意欲の低い人々への罰則を強化する。
2. 就労を通じて生活保護からの脱却を支援する。

3. 収入が一定額に達している人々を支援する。
4. 社会的支援を完全に依存させる。

問 7: 貧困に対する地域包括的な支援モデルとして最も適切なものを選びなさい。

1. 貧困者を地域社会から隔離する。
2. 福祉、医療、就労支援を統合的に提供する。
3. 貧困支援を行政だけで担う。
4. 貧困状態にある人々を自立させるための援助を提供しない。

問 8: 貧困問題に対する国際的な目標として SDGs(持続可能な開発目標)が掲げる貧困に関連する目標として正しいものを選びなさい。

1. 「2030 年までにすべての貧困を解消する」
2. 「貧困層への福祉サービスを制限する」
3. 「貧困状態にある人々の隔離政策を推進する」
4. 「貧困問題に対する目標は設定されていない」

問 9: 日本における「生活困窮者自立支援法」に基づく支援の一つとして正しいものを選びなさい。

1. 生活保護の支給額を削減する。
2. 住居確保給付金や就労準備支援を提供する。
3. 福祉施設への収容を義務付ける。
4. 就労能力のない人を支援対象から外す。

問 10: 貧困家庭の子どもへの教育支援として正しいものを選びなさい。

1. 義務教育の受講を制限する。
2. 無償の学習支援や奨学金制度の拡充を行う。
3. 教育支援を高所得者に限定する。
4. 子どもが教育を受ける機会を家庭の判断に任せる。

保険医療と福祉 模擬試験問題(10問)

問 1: 日本の公的医療保険制度における「後期高齢者医療制度」の対象年齢として正しいものを選びなさい。

1. 60 歳以上
2. 70 歳以上
3. 75 歳以上
4. 80 歳以上

問 2: 医療保険制度における「保険者」として正しいものを選びなさい。

1. 病院
2. 国民健康保険組合や企業の健康保険組合
3. 地域包括支援センター
4. 医師会

問 3: 医療保険と介護保険が統合的に支援を行う「地域包括ケアシステム」の主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 高齢者を地域の施設に収容する。
2. 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援する。
3. 医療費を削減することだけを目的とする。
4. 高齢者のすべての医療費を無料化する。

問 4: 予防医療における「一次予防」の具体例として正しいものを選びなさい。

1. がんの早期発見を目的とした健康診断の実施
2. 予防接種や生活習慣の改善指導
3. 疾患の重症化を防ぐリハビリテーション

4. 外科手術による治療

問 5: 医療保険制度において、医療費の自己負担割合が「3 割」とされているのは次のうちのどの層か。

1. 18 歳未満の児童
2. 70 歳未満の一般所得者
3. 70 歳以上の低所得者
4. 後期高齢者医療制度の対象者

問 6: 医療福祉分野における「地域医療支援病院」の役割として正しいものを選びなさい。

1. 地域住民が通院しやすい小規模な病院を運営する。
2. 地域の医療機関との連携や、急性期医療を提供する。
3. 医療費の支払いを管理する機関として機能する。
4. 地域包括支援センターと統合して運営する。

問 7: 日本の医療保険制度において、国民健康保険の運営主体として正しいものを選びなさい。

1. 厚生労働省
2. 市町村および国民健康保険組合
3. 企業の健康保険組合
4. 日本医師会

問 8: 介護保険制度における「医療系サービス」の具体例として正しいものを選びなさい。

1. 訪問介護
2. 訪問看護
3. デイサービス
4. 小規模多機能型居宅介護

問 9: 保険医療と福祉の連携を図る上で重要な「退院支援」の目的として正しいものを選びなさい。

1. 患者を病院から早期に退院させることだけを目指す。
2. 患者が退院後に適切な在宅ケアや地域資源を利用できるよう支援する。
3. 家族にすべての責任を委ねる。
4. 患者の退院後の生活を病院が直接管理する。

問 10: 保険医療と福祉の統合を推進するために最も重要な課題として正しいものを選びなさい。

1. 医療費を抑制するため福祉サービスを削減する。
2. 医療と福祉の情報共有や多職種連携を強化する。
3. 福祉サービスを高齢者に限定する。
4. 医療機関と福祉機関の役割を完全に分離する。

ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)事例問題(10 問)

問 1: 倫理的ジレンマの対応

あるソーシャルワーカーは、家庭内暴力(DV)に苦しむ女性クライアントから相談を受けています。しかし、クライアントは「夫が暴力を振るうことを誰にも言わないでほしい」と希望しています。この場合、ソーシャルワーカーが最優先すべき行動として最も適切なものを選びなさい。

1. クライアントの意思を尊重し、何も行動を起こさない。
2. クライアントの同意を得ずに警察に通報する。
3. クライアントの安全を確保するため、状況を慎重にアセスメントする。
4. 夫に直接連絡し、状況を確認する。

問 2: インフォームド・コンセント

高齢者施設のソーシャルワーカーが認知症の高齢者に新しいケアプランについて説明する際、本人が内容を理解できない様子が見られます。この場合、最も適切な対応を選びなさい。

1. 高齢者の家族にだけ説明し、本人には伝えない。

2. 高齢者が理解できるように工夫して説明を繰り返す。
3. ケアプランの詳細を省略して簡潔に伝える。
4. 家族に全ての決定を任せる。

問 3: アセスメントの重要性

シングルマザーのクライアントが、子どもの養育費と生活費の不足に悩んでいるという相談をしました。この場合、ソーシャルワーカーが最初に行うべき対応として適切なものを選びなさい。

1. クライアントに対し、生活保護の申請を指示する。
2. クライアントの生活状況やニーズを詳細にアセスメントする。
3. 地域の NPO にクライアントを紹介する。
4. 児童相談所に通報する。

問 4: 緊急対応

子どもが虐待を受けている可能性が高いとの相談があり、ソーシャルワーカーが訪問したところ、子どもの身体に明らかなあざが見つかりました。この場合、最も適切な行動を選びなさい。

1. 親に直接話を聞き、事情を確認する。
2. 子どもを一時的に保護し、児童相談所に通報する。
3. 子どもに何もせず、家庭の状況を見守る。
4. 警察に通報し、刑事手続きに任せる。

問 5: 利用者の自立支援

就労支援を受けているクライアントが、何度も仕事を辞めてしまい、「もう仕事を探すのは無理だ」と言っています。この場合、ソーシャルワーカーが取るべき対応として適切なものを選びなさい。

1. クライアントに無理に就労を勧めない。
2. クライアントの過去の失敗を詳細に分析し、原因を指摘する。
3. クライアントの希望や不安を十分に聞き取り、段階的な目標を設定する。
4. 新しい職場を直接手配する。

問 6: 支援の優先順位

地域包括支援センターのソーシャルワーカーが、訪問時に高齢者の家にゴミが散乱し、衛生状態が非常に悪い状況を発見しました。この場合、最優先で行うべき対応を選びなさい。

1. 介護保険サービスの申請を勧める。
2. 高齢者の健康状態と生活状況を評価し、緊急対応を検討する。
3. 地域の清掃サービスを手配する。
4. 家族に改善を依頼する。

問 7: 支援計画の調整

引きこもり状態の若者が支援を受けており、最近少しずつ外出するようになりましたが、家族が過剰に干渉するため、若者がストレスを感じています。この場合、ソーシャルワーカーが取るべき行動として正しいものを選びなさい。

1. 家族に干渉を控えるよう直接指導する。
2. 若者と家族双方の気持ちを理解し、支援計画を調整する。
3. 若者に我慢するよう説得する。
4. 家族の支援を中止し、若者のみに注力する。

問 8: 多職種連携

高齢者施設のソーシャルワーカーが、認知症の高齢者のケアにおいて、医師や看護師と意見が合わない場合、最も適切な行動を選びなさい。

1. 自分の意見を優先し、ケアプランを変更する。
2. 医師や看護師と連携し、高齢者の利益を最優先にした解決策を模索する。
3. 意見の相違については上司に一任する。
4. クライアントには現状をそのまま伝える。

問 9: 文化的配慮

外国籍のクライアントが、言語の壁や文化の違いから地域社会に溶け込めずに悩んでいます。この場合、ソーシャルワーカーが取るべき対応として適切なものを選びなさい。

1. クライアントに地域社会の文化に完全に適応するよう指導する。

2. 通訳者や文化的調整役を手配し、クライアントが地域社会とつながる機会を作る。
3. クライアントが適応できるまで福祉サービスの利用を控える。
4. 地域社会の住民にクライアントの存在を知らせる。

問 10: クライアント中心の支援

ホームレス状態のクライアントが、最初の相談で「これ以上人に頼りたくない」と話しました。この場合、ソーシャルワーカーが最も重視すべき対応を選びなさい。

1. クライアントの希望を尊重し、支援を中止する。
2. クライアントの背景やニーズを理解し、信頼関係を築くために話を聞く。
3. クライアントに福祉サービスの利用を強く勧める。
4. クライアントの生活を一時的に代行する。

ソーシャルワークの理論と方法(専門)事例問題(10 問)

問 1: エコシステム理論

40 代の男性クライアントが職場でのストレスと家庭内不和について相談しています。エコシステム理論を活用する場合、ソーシャルワーカーが最初に行うべきこととして最も適切なものを選びなさい。

1. 職場での問題だけを解決する方法を提案する。
2. 家庭内の関係性を無視し、男性本人のみを支援する。
3. 男性を取り巻く職場、家庭、地域社会などの相互作用を評価する。
4. 問題の解決を行政機関に一任する。

問 2: ナラティブアプローチ

10 代の少女が「私は何をやってもダメだ」と繰り返し話し、自信を失っています。ナラティブアプローチを活用する場合、ソーシャルワーカーが行うべき対応として正しいものを選びなさい。

1. 少女に現実的な目標を押し付ける。
2. 少女の過去の成功体験や強みを引き出し、新たな物語を共に作る。
3. 少女が抱える問題を他者の責任にするよう提案する。

4. 少女が語るすべての物語を否定する。

問 3: 認知行動療法モデル

不安障害を抱えるクライアントが「どんな行動をしても失敗する」と話しています。この状況で、認知行動療法モデルを活用する際に最初に行うべき対応として正しいものを選びなさい。

1. クライアントの思考や行動パターンを分析し、否定的な認知を修正する。
2. クライアントに行動を促すことなく話を聞く。
3. クライアントの過去のトラウマだけに焦点を当てる。
4. クライアントに直接的な助言を与える。

問 4: 危機介入モデル

離婚を突如告げられた 30 代女性が「どうすればいいかわからない」と混乱しています。この場合、危機介入モデルを活用して最も適切な対応を選びなさい。

1. 女性に感情を抑えるよう指示する。
2. 女性の感情や状況を受け止め、安全の確保を最優先に支援する。
3. 離婚後の生活設計を詳細に計画する。
4. 女性に家族や友人への相談を強制する。

問 5: ソリューションフォーカストアプローチ

家庭内の問題に悩む夫婦が相談に来ましたが、特に夫が「話し合いは無駄だ」と言っています。ソリューションフォーカストアプローチを用いる場合、ソーシャルワーカーが最初に行うべきことを選びなさい。

1. 過去の問題の原因を詳細に聞く。
2. 夫婦の間で起きている肯定的な出来事に焦点を当て、話し合いの可能性を探る。
3. 問題を解決するために夫に謝罪を求める。
4. 夫婦に長時間のカウンセリングを提案する。

問 6: ケースワーク

ひきこもり状態の 20 代男性が、「社会に出る自信がない」と言い、外出を全く拒否しています。ケースワークの手法を用いる場合、最初に行うべき対応として正しいものを選びなさい。

1. 男性の家庭環境だけに焦点を当てる。
2. 男性の話を聞き、本人の意思を尊重しながら段階的な支援計画を立てる。
3. 男性の家族に全ての責任を負わせる。
4. 男性を就労支援プログラムに強制的に参加させる。

問 7: グループワーク

孤独を感じている高齢者がグループワークに参加することになりました。ソーシャルワーカーがこのグループの初回セッションで行うべき対応として正しいものを選びなさい。

1. グループ全体の目標を設定し、メンバー間の関係性を促進する。
2. グループの運営はメンバーに任せる。
3. 高齢者一人ひとりの課題だけを取り上げる。
4. グループの中で競争意識を高める。

問 8: タスク中心アプローチ

一人親家庭の母親が生活費不足に悩んでおり、家計管理が苦手と感じています。タスク中心アプローチを用いる場合、最も適切な対応を選びなさい。

1. 母親の生活費をソーシャルワーカーが一時的に負担する。
2. 母親と協力して家計管理の具体的な目標とタスクを設定する。
3. 母親にすべての責任を負わせる。
4. 母親に相談支援の終了を提案する。

問 9: 構造的アプローチ

低所得の外国人家庭が福祉サービスを十分に利用できていない状況です。構造的アプローチを活用する場合、ソーシャルワーカーの役割として最も適切なものを選びなさい。

1. 外国人家庭に自力で解決するよう指導する。
2. 制度の問題点を把握し、福祉政策の改善を提案する。
3. 外国人家庭が地域から孤立することを奨励する。
4. 外国人家庭への支援は一時的に行うだけに留める。

問 10: エンパワメントアプローチ

長期間無職の男性が「もう何もできない」と話しています。エンパワメントアプローチを活用する場合、ソーシャルワーカーが取るべき行動として正しいものを選びなさい。

1. 男性の過去の失敗を指摘する。
2. 男性の潜在能力を引き出し、小さな成功体験を積み重ねることで自信を取り戻す支援を行う。
3. 男性に具体的な目標を一方向的に設定する。
4. 男性を完全に福祉サービスに依存させる。

福祉サービスの組織と経営 模擬試験問題(10 問)

問 1: 福祉サービス事業所における「経営理念」の役割として最も適切なものを選びなさい。

1. 利益を最大化するための計画を示す。
2. 組織の目的や価値観を明確にし、職員や利用者に共有する。
3. 職員の就業規則を定める。
4. 福祉サービスの利用料金を設定する。

問 2: 福祉サービス事業における「PDCA サイクル」の目的として正しいものを選びなさい。

1. 業務計画を立て、計画を実行した結果を評価し、改善することでサービスの質を向上させる。
2. 利用者の意見を反映させず、管理者だけで運営を進める。
3. 一度設定した業務計画を変更せずに運営する。
4. 職員の勤務状況を管理するためだけに使用する。

問 3: 福祉サービス事業において、職員の離職率が高い場合に行うべき対応として最も適切なものを選びなさい。

1. 離職者の代わりに新しい職員を採用し続ける。
2. 離職の要因を分析し、職場環境の改善策を講じる。

3. 離職率を減らすために業務量を職員に一律分配する。
4. 離職者を対象に厳しい退職手続きを実施する。

問 4: 福祉サービス事業所の「コンプライアンス」の具体的な内容として正しいものを選びなさい。

1. 組織内での利益を最優先に考えること。
2. 法令や倫理を遵守し、透明性の高い運営を行うこと。
3. 利用者の意見を無視して業務を進めること。
4. 組織のルールを厳格に適用し、柔軟性を排除すること。

問 5: 福祉サービスの第三者評価制度の目的として正しいものを選びなさい。

1. 利用者が安心して福祉サービスを選択できるよう、事業所のサービスの質を評価する。
2. 事業所の業績を向上させるための営業戦略を助ける。
3. 職員の勤務態度を評価する。
4. 利用者数を増やすためのマーケティングを行う。

問 6: 福祉サービス事業の「アカウンタビリティ」として最も適切なものを選びなさい。

1. 利用者や関係者に対して、事業活動や経営状況を説明し、責任を果たすこと。
2. 利用者にサービスの詳細を説明せずに提供すること。
3. 職員の意見を最優先にして運営を行うこと。
4. 経営の意思決定を外部に公開しないこと。

問 7: 福祉サービス事業所における「リスクマネジメント」の主な目的として正しいものを選びなさい。

1. 職員の業務効率を向上させるための計画を策定する。
2. 利用者や職員に影響を及ぼすリスクを予測し、回避または最小化する。
3. 利用者の要望に応じて全てのサービスを提供する。
4. 職員の意見を排除し、管理者がリスクを全て決定する。

問 8: 福祉サービス事業所で「職員の研修」を行う目的として正しいものを選びなさい。

1. 職員の能力を向上させ、質の高いサービスを提供するため。
2. 職員の意見を収集し、経営方針を変更するため。
3. 職員の業務負担を軽減するための方法を探るため。
4. 職員を定期的に監視するため。

問 9: 福祉サービス事業所の収益を管理するための「予算管理」の目的として正しいものを選びなさい。

1. 利用者数を増やすための営業活動を拡大する。
2. 収入と支出を明確に管理し、安定した運営を確保する。
3. 職員の給与を削減するための計画を立てる。
4. すべての経費を削減する。

問 10: 福祉サービス事業所における「利用者満足度調査」の役割として最も適切なものを選びなさい。

1. 利用者の不満を記録するため。
2. 利用者の意見をサービス改善に活用するため。
3. 利用者のニーズを無視して経営を進めるため。
4. 利用者数を増やすためのマーケティング戦略を作成するため。